

【 診療科:婦人科】  
 【 レジメン登録番号:GY-17 】

### 〈 ドキシル単剤療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)															
			1	2	3	4	5	6	7	8	.....	15	.....	28				
ドキシル	40mg/m <sup>2</sup>	div.	○															

【1コース期間: 28 日】 【総コース数: コース】

【適応癌種:卵巣癌 】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
WBC	2000以下	80%へ減量	3000以上
血小板	5万以下	中止	10万以上

#### 投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT <sub>3</sub> blocker 1A	div(90分で)
	生理食塩水 200mL	
Rp.2	デキサート 6.6mg	div(30分で)
	5% Glu 50mL	
Rp.3	ドキシル 40mg/m <sup>2</sup>	div(1mg/分)
	5% ブドウ糖液 250 mL	
Rp.4	5% ブドウ糖液 50 mL	div(30分で)

【参考文献: 】

【備考:ドキシルはフィルター通さずに投与すること。また溶解は5%Gluのみ可 】

【変法情報:50mg/m<sup>2</sup>での投与と40mg/m<sup>2</sup>での投与による奏功率に大きな差がなく、 】

【手足症候群の副作用発現率も低下するという報告があるため、40mg/m<sup>2</sup>にレジメンを変更する。】